

助成受給団体名	あいづこどもげきじょう 会津子ども劇場
事業の名称	傾聴電話事業 「ママパパラインふくしま」
実施期間	2018年 8月 1日 ~ 2019年 7月 31日
実施した事業の内容	
<p>①周知カード100,000枚を福島県内12市町村に各教育委員会を通して各家庭へ配布。</p> <p>②福島県教育委員会に周知協力を依頼。</p> <p>③毎月第1・第3木曜日 10:00~16:00まで電話開設</p> <p>④キャンペーン周知活動として新聞社訪問、記事掲載依頼。</p> <p>⑤福島県、県教育委員、福島県医師会等後援申請</p> <p>⑥全国キャンペーンとして他の地域のママパパライン7か所と同時に 2019年3月4日(月)~3月9日(土)の6日間連続で電話を開設。 開設日 26日 電話件数 75件 通話時間 3890分 1件平61.7分(有効件数63件)</p> <p>⑦講座5回開催し、傾聴のスキルアップを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て講座「トラウマをどう乗り越えたか」 ・男女共同参画講演会「いのちを守る視点」 ・「共感と傾聴」 ・「聞く力を磨く」 ・「相手の心に寄り添う」 <p>⑧ママパパライン全国研修会に参加</p>	
事業の成果	
<p>①6年間継続してカードを100,000枚配布できた事は、広く周知につながり、傾聴件数は初年度助成を受けた当初より倍増している。</p> <p>②県内各市町村の教育委員会の協力を得て学校からカードを配布しているため信用が高まっている。</p> <p>③継続した講座の実施がスタッフのレベルアップにつながっている。</p> <p>④対応件数増加に伴い、スタッフの経験が増え、どんな内容に対してもしっかり耳を傾け冷静に対応できている。</p> <p>⑤電話をかけて来た方の心の変化に、この事業の必要性と成果を感じた。</p> <p>⑥事業の要である電話代が確保されている事で、安心して事業が実施できた。</p> <p>⑦安心して話せるラインとして信頼を得た結果、通話時間が増加した。</p>	
今後の課題	
<p>①ボランティアスタッフの増員</p> <p>②安定した財源の確保</p> <p>③事業場所の環境改善(電話用インカム、防音用つい立て)</p> <p>④事業継続のための周知拡大</p>	

